

子供から、大人まで、みんなが集まれて、ポケモンをやれて、一緒に楽しめる夢

私にとって人生で一番大切な事は、世界のだれもがよく知っている物を残す事です。例えば、グーグルのようなよく使われるサーチエンジンや「ハリー・ポッター」のような子供と大人にも意味がある小説は、だれでも久しく覚えて話し合う物です。けれども、ゲームがインタラクティブで戦略があるので、ポケモンのような人気があるゲームの方が小説より人を集めて楽しませてあげやすいと思います。ですから、私の夢は、ポケモンのゲームを作って多くの国の人を感動させる事です。どうして、ポケットモンスターは、私が残したいようなよく知られる物を表すか、説明してみます。

まず、ポケモンはやり始めやすいです。ポケモンをつかまえるのが簡単なので、プレイヤーが努力しないで、色々なポケモンを集められます。しかし、習得するために、頭を使わなくてははいけません。それに、予測する事も創造力もいります。新しい戦略やポケモンの使い方や技をさがして、もっと上手になるのが分かるので、満足感が得られます。ですから、カジュアルなプレイヤーも頭に挑戦したいハードコアなエキスパートもポケモンで楽しめます。

ポケモンは種類が492あるから、選手は自分のチームのポケモンの選択で自分のスタイルが創造的に表せます。つまり、他の選手と勝負する時に、たいていプレイヤーAのチームのポケモンはプレイヤーBのチームのと本当に違うので、相手が選んだポケモンの種類やタイプや覚えさせた技を見たら、相手の性格や好きなプレイスタイルが直ぐに分かります。

バトル以外に、ポケモンのコレクションを楽しむ事も出来るし、トレーナーの間でポケモンとか手紙とか道具など交換出来るし、色々なミニゲームも出来るし、勝負が好きじゃない人も楽しめます。くわえて、かわいいポケモンがたくさんいるので、かわいい動物が好きな女の人もポケモンに興味を持てます。つまり、ポケモンはみんなが集まる事を促進します。大会で同じ言語を話さなくても、ポケモンの言葉が分かります。大会に行けない人もポケモンで楽しめます。例えば、子供を育てている家族は、家族で交換や勝負やミニゲームをしたり、ゲームの秘密を一緒にさがしたり出来ます。だから、ポケモンと育つプレイヤーは、結婚したら、子供を作って、新しい家族と、うちで一緒にポケモンをやり続ける事が出来ます。

そんな理由のために、ポケモンは人気があると思います。それで、ゲームのプランナーとプログラマーとグラフィックデザイナーは、世界にインパクトを与える物を残しました。そんなみんなを永遠に楽しませてあげられる物を作る事が私の夢です。

単語リスト

- 久しく (ひさしく) - for a long time
話し合う (はなしあう) - to discuss (literature, art, etc.)
戦略 (せんりやく) - strategy
感動させる (かんだうさせる) - to move (emotionally); to touch (figuratively)
表す (あらわす) - to express
簡単な (かんたんな) - simple
努力する (どりょくする) - to exert oneself
習得する (しゅうとくする) - to master
予測 (よそく) - prediction; preemption
創造力 (そうぞうりょく) - creativity
技 (わざ) - move; learned skill; attack (in Pokémon)
満足感を得る (まんぞくかんをえる) - to feel a sense of gratification
挑戦する (ちょうせんする) - to challenge
種類 (しゅるい) - species; type
選択 (せんたく) - choice; selection
創造的に (そうぞうてきに) - creatively
選手 (せんしゅ) - player; competitor (in an event)
勝負 (しょうぶ) - battle; spar
相手 (あいて) - opponent (in a match)
性格 (せいかく) - personality
直ぐに (すぐ) - instantly; immediately
道具 (どうぐ) - item; tool
交換 (こうかん) - trade; exchange
くわえて - additionally; in addition
促進する (そくしんする) - to facilitate
秘密 (ひみつ) - secret
インパクトを与える (インパクトをあたえる) - to have an impact
永遠に (えいえんに) - forever; eternally